

RECORD OF FACTS, NOT JUDGEMENT

記入用

建物現況記録票

目視と写真で確認できた事実のみを記載します。原因の断定・保険金支払の可否・修理費の見積は行いません。

01 物件

物件名 / 号室		所在地	
構造・階数	延床面積 ㎡	築年	記録日
天候・時刻	立会者		記録者

02 目視で確認した範囲（該当に印）

☐ 屋根 ☐ 軒先・軒天 ☐ 外壁 ☐ 基礎 ☐ バルコニー ☐ 室内天井・壁 ☐ 床下 ☐ 屋裏

確認できなかった範囲・立入できなかった箇所（理由も記載）

03 部位別記録（事実のみ）

	部位	撮影日	所見（目視で確認できた事実）	寸法・数量	写真
01					
02					
03					
04					
05					
06					
07					
08					
09					
10					
11					
12					
13					
14					

この票に書かないこと

原因の断定（ が原因で破損した、など）、保険金の支払可否・金額の判断、修理費の見積額、修理工事の必要性の判断。これらは当社の業務範囲外です。事実と写真をそのままお渡しし、判断は保険会社・代理店・設計者・施工者など、それぞれの専門家に委ねます。

写真台帳

撮影した写真と、この記録票の記載を番号で対応させます。写真は撮影日時の記録とともに、そのままお渡しします。

04 写真台帳

	撮影日時	部位	ファイル名	撮影方向・距離	備考
01					
02					
03					
04					
05					
06					
07					
08					
09					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

05 お渡ししたもの

☐ 本票（記録票）部

☐ 写真データ（ / ）

☐ 撮影日時が分かる状態の写真

☐ 数量実測レポート（該当時）

撮影枚数 枚	記録に要した時間	立会者署名	交付日
-----------	----------	-------	-----

業務範囲と免責

本票は、目視および写真撮影により確認できた事実を記録したものです。建物の劣化度・耐力度・構造安全性を診断したものではありません。

保険金の支払可否、支払額、等級、契約内容に関する判断・助言・交渉・請求代行は行いません。保険会社または保険代理店にご確認ください。

記録した事実と、その後の気象・工事・経年変化により、現況が本票と異なる場合があります。撮影日時点の記録としてご利用ください。

本票は、特定の業者による工事や修理を前提としたものではなく、修理の必要性を判定するものでもありません。

写真データは撮影日時を保持したままお渡しします。加工・合成・トリミングは行いません（明るさ調整のみ行う場合はその旨を記載します）。